

# 月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構  
いわき病院

## 第187号

令和元年 9月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

### 信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

## いわきおどり小名浜大会 初参加しました

8月2日（金）、夏の一大イベント「いわきおどり小名浜大会」に初参加しました。参加人数は約60名、大いに盛り上がりました。

例年、いわき駅前で開催される大会に参加しておりましたが、2月に小名浜野田へ病院が移転したため小名浜大会へ参加することになり、一週間前からちょっとだけ練習をして本番に挑みました。

いわきおどり当日は気温30度を超える蒸し暑さの中で、揃いの法被を纏い1回目のおどりが18時45分から19時20分、休憩20分、2回目のおどりが19時40分から20時10分までと例年の倍くらいの時間を踊りましたが、初めて参加した人もベテランも無事に踊りきることができました。

踊り終了後閉会式となり、トップ10入賞？とはなりませんでしたが特別賞を受賞しました。来年こそは上位入賞を目指して頑張りたいと思いますので、来年も多くの方に参加をよろしくお願いします。（今年はかなり暑かったな～）

いわきおどり実行委員：小嶋 明





## 看護力向上支援事業

福島県では、「医療機関における看護力向上支援事業」が平成25年より行われています。この事業の目的は、医療機関・介護老人保健施設のニーズに応じた認定看護師を講師として定期的に派遣し、看護実践能力を高めることです。例年、県全体で10施設程度が対象となっています。今年度は、ときわ会常磐病院の感染管理認定看護師である松崎幸江氏が支援に来て下さいました。7月から計5回にわたり、院内ラウンドや研修が予定されています。既に行われた研修では、新しい発見や日頃の院内感染対策上の悩み事の解決に繋がっている様子が見られました。今回、同じ医療圏から派遣を頂きましたが、地域の実情や取り組みの実際について為になることが多く、「顔が見える関係の構築」について重要性を再認識しています。この事業にかかる関係者の皆様に御礼申し上げます。

副看護部長：小山 三恵子



## 障がい者虐待防止研修を開催して



今年度の障がい者虐待防止に関する院内研修会を8月7日（水）に開催し、また、当日勤務等の都合で参加されない方の為に、DVDによる研修会を4回開催し全職員が受講できるようにしました。

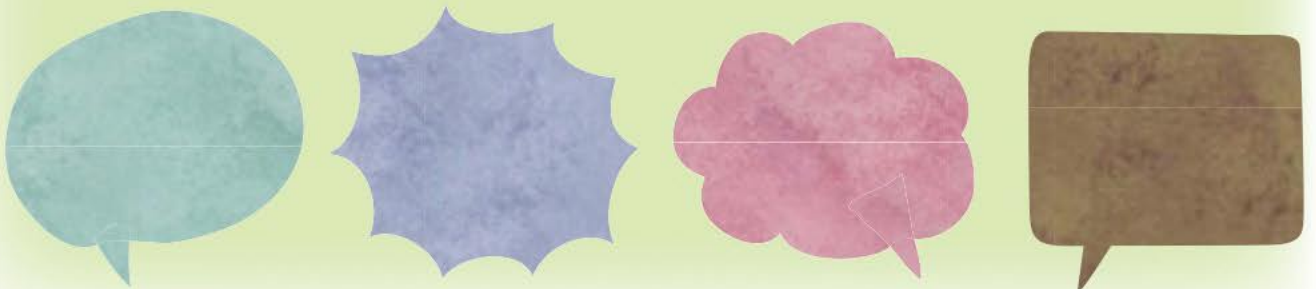
今回は、職員に障がい者虐待防止法に関して、基本的なことの理解を深めて頂く内容です。具体的には、この法律の目的、それに伴う院内整備や体制、そして私たちの義務、責任など、特に大きく関わる身体拘束に関する理解の徹底に努めました。患者さんやご家族に対する不適切な対応は虐待に直結するものです。また、やむなく身体拘束を行うこともあります。加減や頻度、配慮や解除の努力の欠如などによっては虐待と見なされる可能性があります。これは、どれだけ患者さん側の視点に立ち、相手を思いやる心でその行為を考えることができるかが大変重要です。

以前にもお伝えしていることですが、私達職員は、患者さんの生命を守ることを最大の使命としております。研修の最後に述べましたが、（不幸にして亡くられる患者さんは別としまして）一般的に患者さんは病気や怪我で入院し、治療して、治って家庭生活に戻り、職場や社会に復帰します。しかし、重い障がいをお持ちの方は障がいも治って退院することはありません。人生のほとんどを病院で過ごします。病院が生涯の生活の場になっています。そこでの私達の関わりによって、患者さんの人生が楽しいものであったり、つまらないものであったり、または辛いものになってしまいます。言い替えますと、患者さんの人生を私達は背負っていると言っても過言でないと思います。私達にはそれ程重い責任を持っていることを自覚していなければなりません。

職員一人ひとりが不適切な関わりをしない認識を持ち、適切な支援の見直しができること、ミスを認める謙虚さや柔軟性を持ち、そして仕事にプライドを持ち、仕事を楽しいと感じる環境づくりも大切です。

今後も、私達が患者さんを思いやる心を持ち続ける職員であるよう努力して参ります。

児童指導員：高橋 忠明







## NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 141 病院からなる国立病院機構（NHO: National Hospital Organization）のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS

検索

## いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30（ただし、救急患者は随時受け付けております。）
- 診療時間 8:30~17:15

### 外来担当医師診療日程表 [平成31年4月~]

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察室① 鈴木 診察室② 市原	内科 診察室① 無量井(第2) 診察室③ 齋	内科 診察室① 鈴木 診察室② 齋	内科 診察室① 鈴木 診察室② 齋	内科 診察室③ 仙台医療センター
	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	脳神経内科 診察室③ 會田隆志	脳神経内科 診察室③ 尾田宣仁	脳神経内科 診察室① 関 / 會田 (交代制)	脳神経内科 診察室① 関 晴朗
午後	脳神経内科専門外来（予約制）				
	神経難病 神経筋疾患 《診察室①》		(神経内科) 関 晴朗		
	小児神経外来（予約制）				
後	小児神経外来 《診察室①》 (小児科) 柳沢俊郎		(小児科) 柳沢俊郎		



### お知らせ

#### ◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

#### ◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院病診連携を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**  
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital  
 責任者 院長 関 晴朗  
 新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1  
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075  
 ホームページ <http://iwaki-hosp.jp/>